隠岐の島

隠岐の島町総合誌
2008　神無月
VOL.48
10

●特集　すくすく子育て情報局……2
●しごとの現場……6
●まちのできごと……8
●まなびのひろば……10
●隠岐の島町成人式２００８……13
●情報アラカルト……14
●行事予定……16

輝く稲穂
こぼれる笑顔
9月10日　松ヶ浦にて

すくすく

子育て情報局

笑顔いっぱい！隠岐の島町

町の子育て支援の総合的な方針である「隠岐の島町次世代育成支援行動計画」が平成17年に策定され、さまざまな施策が実施されています。国全体が少子化と人口減少問題に直面し、地域が活力を失いかけている今、地域での子育てにはなにが必要なのか。今回の特集は、子育ての現場の声を交えながら、本町の子育て支援の取り組みをお伝えします。

隠岐の島町はあなたの〝産みたい〟〝育てたい〟を全力で応援します。

全国的に広がる少子化の流れを食い止めようと、国は平成15年に「次世代育成支援対策法」を制定し、地方公共団体及び企業も今後10年間で集中的・計画的な取り組みを推進することになりました。

隠岐の島町でも、今後進めていく子育て支援施策の方向性や目標を総合的に定めた「隠岐の島町次世代育成支援行動計画」を平成17年に策定しました。少子化の流れは町でも例外ではなく、出生数は平成12年の年間149人から平成19年には135人に減少。人口減少も顕著で、18，224人を数えた人口が、16，640人まで落ち込んでいます。核家族化も深刻で、人口が減っているにもかかわらず、平成12年に6，968あった世帯数は、平成19年には7，375世帯に増加しました。家族が縮小し、一人の親にかかる負担が増えているのです。この状況から町の子育て支援は、従来の町が支えて援助する「支援」から、親が子育てを主体的に行っていくことを前提としながらも、地域全体で見守っていくというスタイルに変わってきています。

「隠岐の島町次世代育成支援行動計画」は、町民の皆さまが喜びを感じながら子育てに関われるように様々な応援をしていくため、**「『子どもが　親が　地域が育つ』子育て応援隠岐の島」**を合言葉に、3つの基本理念が定められています。1つ目は、子育て家庭に対してまち全体で温かく見守り、必要な手助けをし、元気づけていく**「まち全体で子育てを『応援』」**、2つ目は、子どもの育ちを応援するとともに、親となる人たちの成長や学習を応援する**「子どもとともに親も成長『とも育ち』」**、3つ目は地域内でお互いが助け合いながら子育てができるネットワークをみんなで創る**「子育て・子育ちを応援するための『地域づくり』」**と定め、隠岐の島町の未来を担うたくましい子どもたちの育ちの実現をめざしています。

また、基本理念を実現するため **1．健やかに産み育てる環境づくり　2．子育て家庭を支援する仕組みづくり　3．豊かな子ども時代を過ごすための社会づくり　4．次世代を担う心身ともにたくましい人づくり　5．子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり**の5つの基本目標を掲げ、さまざまな施策を総合的に行っています。

地域とともに

～中村保育園の取り組み～

中村保育園では、可能な限り園児が園外に出かけ、地域の自然や住民とふれあう機会を持つ保育を行っています。その活動のねらいと子どもの成長についてお伺いしました。

地域に根ざした子育てとは

中村地区はどこに出かけても声をかけてもらえる人情あふれる人たちと豊かな自然が豊富にあります。こうした地域の良さを生かし、「自然や地域の人たちとのかかわりを通して、元気で思いやりのある子、意欲的で頑張る心を養う」ことを目的に園外に出かけ、地域の人に触れ合うことを行っています。

子どもたちが得るものは？

子どもたちは自然や人との触れ合いのなかで、感受性を磨きます。「今日の雲はお魚みたいだね。」「今日は天気だけど涼しくなったね。」など、大人でもつい見落としがちな季節の移ろいなどを見事に感じ取り、自分の言葉で表現できるようになります。

また、園外保育を重ねていき、今年は3歳以上の園児皆で白島展望台まで片道4㎞の道のりを歩くことができました。こうした活動を通して体力がつき、「頑張る心」・「我慢する心」も育っていきます。

また、家族・地域・自然とのかかわりのなかで「思いやりの心」や、やさしい気持ちなども育っていくものだと思います。中村はすばらしい環境がありますが、祖父母参加の行事開催や中学校との交流などさらなる連携強化も行っています。

地域の方と世間桜まで登りました

子育て中の皆様にアドバイス！

お仕事などでお忙しいでしょうが、できるだけ子どもと一緒にいる時間を作ってください。今は子育てサービスが充実しているので、安易に利用してしまうことがありますが、おじいちゃん、おばあちゃんの大きな力を借りてお願いすることも、家族のきずなを考えることとても大切なことだと思います。もちろん支援が必要なときには是非ご利用をお待ちしています。

また、自由に物を与えすぎたり、甘やかしすぎたりしないように、叱る時は覚悟を持ってしっかり叱ることが重要と考えています。そういった時間のなかで子どもたちは親からの愛情や社会のなかで大切なものを感じとり育っていきます。よくありがちですが、子どもが何かをする前に一方的に「ダメ」というのもいけません。萎縮してしまい、親の指示でしか動けない子になってしまいます。子どもが自ら経験することを大切にしてあげてください。子育ては大変ですが、子どもの人生の中で非常に重要で短いひと時です。私たちも全力で応援いたします。

中村保育園
宇野神無子　園長

隠岐の島町職員に採用以来、ごか保育園に勤務。平成17年から中村保育園園長に。

子育て支援センター

親子でゆったり遊べます！
育児にひといき入れませんか？

子育て支援センターでは、在宅の親子を対象に、うたや遊びなどを通した親同士・同年代の子ども同士の交流や、育児相談などができます。保健師による、身体測定も行っています。

■お申し込み…
地域子育て支援センター
”カンガルー”電話2－0129
今津子育て支援センター
”さんさん”　電話2－0861

利用者インタビュー　**子育て支援センターを利用しているお母さんたちにお話を伺いました。**

●仲村美幸さん
－城北町－

夫の転勤で隠岐に来ていますが、他の市町村と比べても、開所日数が多いうえ参加しやすい雰囲気なので楽しく利用させていただいています。ただ、割と幅広い年代の子どもたちが集まるので、乳児等の利用者に迷惑をかけないか心配な時があります。地元の方の利用が少ない気がするので、もっと参加していただき、交流が広がればよいなと思っています。

●松田智美さん
－栄町－

我が家には、5歳と1歳になる娘がいます。友人に誘われたのがきっかけで1年半前から、娘と一緒に遊びに支援センターへ行っています。当時、娘は生後2か月だったので出かける事がなく、つまらなく思っていました。支援センターでは、子育て中のお母さん達とおしゃべりしたりして楽しい時間を過ごしています。先生にも、子育てに関するアドバイスをたくさん頂き、感謝しています。今後は、土日も働いている人へのサービスや小さい子どもと安心して遊びに行ける場があればいいなと思います。

子育てサービス早見表

町では、さまざまな子育て支援を行っています。お子様の成長過程やご家族の事情にあわせたサービスをご利用ください。

◎役場保健課　●役場福祉課　■保育所・幼稚園　◆図書館　★その他

子育てを応援します

◎プレパパママ教室	妊娠時の各種指導とプレパパママの交流を行います。	妊娠期
◎もぐもぐ教室	離乳食に関心のある方を対象に離乳食の調理実習や、保護者同士の交流も行います。	乳児期
◎えくぼサロン（えくぼルーム）	乳幼児の身体測定や参観者同士の交流、子育てについての相談もできます。西郷・都万・五箇・布施地区で定期開催	乳幼児期
★各保育園庭解放	在宅の親子を対象に園庭を解放し自由に遊べます。	乳幼児期
★あったかスクラム	小学校から高校までの児童・生徒を対象としたボランティア・親等の自然体験などをとおした交流事業です。お問い合わせは教育委員会（電話2-2126）まで。	学童思春期
★ベビースイミング	親子で楽しめるスイミング教室です。生後6か月以上の幼児対象。毎週金・日曜日10時15分から。要会員登録。お問い合わせは屋内温水プール（電話2-7117）まで。	乳幼児期
■延長保育他	保育所（園）で一時保育・延長保育・夜間保育・休日保育・病後児保育などがご利用いただけます。	乳幼児期
■放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間いない家庭の、小学校3年生までの児童の保育をします。お問い合わせは各保育所まで。	学童思春期
◆絵本の読み聞かせ・手遊び	定期的な絵本の読み聞かせや手遊び、七夕・クリスマス会など季節ごとのイベントも行っています。お問い合わせは隠岐の島町図書館（電話2-2341）まで。	乳幼児期・学童思春期

各種助成・支援制度

◎出産助成金	町内に在住する妊婦が本土の医療機関で出産する必要が生じた場合、滞在・交通費等の一部を助成します。お問い合わせは役場保健課（電話2-8562）まで。	妊娠期
○児童手当	0歳から小学校終了まで月5千円から1万円が支給されます。	乳幼児期・学童思春期
○保育料減免	保育所に入所している児童数や第3子に対して保育料が減免されます。	乳幼児期
★乳幼児等医療費助成	お子様の病気などの治療にかかる医療費のうち、1割を助成します。お問い合わせは役場町民課（電話2－8560）	乳幼児期

お子様の健康を守ります

◎妊婦健診	平成20年度から、公費負担回数を2回から5回に充実して実施中。	妊娠期
◎妊婦訪問・新生児訪問・乳幼児訪問	保健師・栄養士がご家庭を訪問し、生活や育児について指導をします。	妊娠期・乳幼児期
◎乳児、1・6歳児、3歳児健診	乳幼児を対象に定期的に健康診断を行い、発育に応じた各種指導を行います。	乳幼児期
◎歯科教室	町内の保育所・幼稚園で園児を対象に歯科指導・栄養指導が行われます。	乳幼児期
◎予防接種	ポリオ・BCG・三種混合・日本脳炎・はしか・風疹などの予防接種を乳児期から18歳の方に行います。	乳幼児期
◎健康教室	①ふれあい食体験教室　乳幼児と小中学生が食を通じての交流など、調理体験を通じて食に対する正しい理解を深め、健康な食生活について学びます。 ②フッ化物洗口　小学生を対象に虫歯予防のため、フッ化物による口の洗浄をします。	乳幼児期・学童思春期

あったかスクラムでのスイカ割り

温水プールでのベビースイミング

図書館での手遊び

定期健診は同年代の子ども同士で遊びながらゆったりお待ちいただけます。

健診での歯の検査

おすすめの支援情報 お役立ち情報がいっぱい！

一部のサービスの様子もご紹介します。

フレッシュママ教室実施中！お子様の食事作り応援します！

乳幼児のための栄養バランス食学習や料理技術の向上を目的に開催しています。幼児同伴でもお気軽にご参加いただけます。

対象…妊婦・幼児期までの子どもとその保護者

■お問い合わせ…役場保健課健康係
電話2－8562

子育て応援パスポート発行しています！

パスポートの交付を受けた子育て家庭は、協賛店においてパスポートを提示することで、協賛店がそれぞれ設定したサービスを受けることができます。平成20年4月現在、町内でも22の事業所でさまざまなサービスを受けられますので是非ご利用ください。

■お問い合わせ…
役場福祉課児童福祉係
電話2－8577

ファミリー・サポート・センター

会員制の新しい子育ての形です。

保育所・学校終了後、保育所への送迎、冠婚葬祭時の預かりなど育児の支援を受けたい人（利用会員）と支援ができる人（協力会員）の出会いをセンター職員がお手伝いします。お気軽にご連絡ください。

会員募集中！
■お問い合わせ…隠岐の島町地域子育て支援センター（隠岐共生学園第二保育所内）
電話2－8562

ブックスタートが人気です！

読み聞かせをとおした親子のふれあい応援します！

「絵本」を介して、お母さんと赤ちゃんのふれあう時間を大切にしていただこうと“ブックスタート”事業を実施しています。四か月児健診の後、お母さんと一緒にふれていただける絵本をお届けしています。

■お問い合わせ…役場福祉課児童福祉係
電話2－8577

意外に知らない！？親子で楽しめる公園

町内の親子でゆったり過ごせるおすすめの公園をご紹介します。

1. **亀の原水鳥公園（都万）**
パンの耳をあげると鴨がやってきます！

2. **夕日が見える丘公園（岬町）**
飛行機がよく見え、パノラマの景色が楽しめます！

3. **寺の前公園（原田）**
銚子ダムを望む自然の中で散策ができます。

亀の原水鳥公園

■流行している感染症情報をお知らせしています。

島根県感染症情報センターホームページ
http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/

予防法も掲載していますのでお子様の病気予防にお役立てください。

※隠岐の島町ホームページ「すくすく情報」にも掲載しています。

■ケガ・病気をされたときの医療機関一覧

隠岐病院	電話2-1356
中村診療所	電話4-0011
都万診療所	電話6-2025
五箇診療所	電話5-2005
布施へき地診療所	電話7-4346
宇野内科医院	電話2-2572
高梨医院	電話2-0049
堤内科医院	電話2-1327
半田内科クリニック	電話2-6280

■お問い合わせ

○出産助成制度や妊婦・乳幼児の健康に関すること全般
　役場　保健課　健康係　電話２－８５６２
○入所、育児に関するご相談
　役場　福祉課　児童福祉係　電話２－８５７７
○詳細は隠岐の島町ホームページにも掲載してあります。
http://www.town.okinoshima.shimane.jp/kosodate/

トップページ左下にあるこのバナーをクリックしてください！

すくすく情報

わたしの「しげさ節」

民謡歌手 ゆかりさん

今年7月に民謡歌手としてプロデビューしたゆかり（岩佐由香里）さん。隠岐高等学校を卒業後、平成17年春にプロをめざし上京。民謡歌手 斉藤京子氏の内弟子に入り努力を重ねてきました。8月2日に本町で行われた夏祭りのステージで、その見事な歌声を披露してくれたゆかりさんに、これまでの軌跡と民謡にかける思いなどをお伺いしました。

—ゆかりさんが民謡を唄うようになったきっかけは何ですか。

母が、家で民謡を教えていたので、小さな頃から、民謡を聴いて育ちました。当時、唄うとみんなが喜んでくれたように覚えています。私にとって、唄うことは特別なことではなく、生活の一部であったように思います。

転機、そして民謡の道へ

—プロになろうと決意したのはいつですか。

私が幼稚園に通っていた時、その幼稚園の先生が、とても良い先生で大好きでした。その頃から、ずっと、保育士になりたいと思っていました。

転機は、中学3年生の時に訪れました。平成13年に行われた「日本民謡ヤングフェスティバル全国大会」で優勝した際、民謡歌手の斉藤京子先生がプロにならないかと、声をかけてくれたのです。ただ、その頃は、まだ保育士になりたいという気持ちが強かったので、とても迷いました。そのまま高校3年になり、進路も決めかねていたある日、津軽三味線の吉田兄弟の山陰公演を聴きにいきました。その見事な演奏に感激するとともに、プロ意識の高さに圧倒されました。吉田兄弟とは、母の民謡の仕事の関係で、小さい頃から面識があり、楽屋を訪ねることに。そこで、進路のことを相談すると、二人が声をそろえて、「あの先生に、声をかけてもらえたこと自体がすごいこと。絶対にプロを目指すべき。」と勧められたのです。この言葉に後押しされこの道に入ることを決意しました。

ゼロからのスタート

—上京してみてどうでしたか

早速、内弟子として、斉藤先生の家に住み込み、家事や事務所の仕事を任されました。これらは、すべて先生の家のしきたりに従わなければなりません。今まで、洗濯、掃除、料理など、家でそこそこやってきたつもりでしたが、ここでは、すべてゼロからのスタートです。今までの私がすべてにおいて甘かったということがわかりました。

—稽古は1日何時間位行うのですか。

内弟子に、稽古の時間は特別に設けられていません。家事や先生のマネージャー的な事が仕事の中心になります。

「お稽古をしてもらって唄がうまくなるなら素人でもできる。師匠のステージを見たり、生徒に稽古をつけるのを見たりする中で技術を盗むくらいの才能のない者はプロにはなれない。」そう言われています。

—でも、それではプロへの近道とは言えないような…

芸人である前に、一人の女性として家のことはできないといけないと思います。まずは、人間として強くなること…精神修養の場と考えています。

—辛くてやめたいと思ったことはありませんか。

今までに、本が何冊も書ける程、辛いこともたくさんありました。内弟子期間の3年間は、基本的に帰省は禁止で、休日も月に1日です。部屋にテレビを置くことさえ許されません。同世代の人たちが楽しそうにしているのをみて、正直うらやましいと思うこともありました。しかし、大好きな友達とも別れ隠岐を離れてまでこの道に入ったのだから、ここでやめる訳にはいきません。逆に、誰でもできる経験ではないし、今しかできないと考え、学べることはかたっぱしから学ぶことに努めました。今となってみれば、辛い思いをするからこそ強くなれるし、優しくなれると思います。

念願のCDデビュー

—そして、念願のCDデビューおめでとうございます。

ありがとうございます。4曲中、「しげさ節」と「隠岐磯節」の2曲に、両親が三味線と太鼓で加わってくれました。すべてに感謝の気持ちで一杯です。

人生の課題曲

—これからの夢を聞かせてください

東京で、全国のたくさんの民謡を唄ってきましたが、その中でも「しげさ節」が一番難しく、また一番素晴らしい曲だと思えるようになりました。

♪名残　尽きぬに　ドラが鳴る
船の　テープは　切れても
胸の　想いは　切れやせぬ

この歌詞は、自分が上京するときの気持ちと重なります。その時の「絶対に故郷に錦を飾るまで帰らないぞ。」という思いが、この唄に対する見方を変えました。今、特別の思いを込めて「しげさ節」を唄えるのも、これらの経験があるからです。「しげさ節」は、私の人生の節目節目に大きく関わってきました。まさに人生の課題曲だと思っています。今後も生涯をかけて勉強し、全国に、「しげさ節」を、そして隠岐の素晴らしさをゃえていきたいです。

ゆかり さん プロフィール
本名：岩佐由香里さん

昭和61年9月6日生
平成 2年　母 岩佐由美子に師事。民謡を習い始める。
平成13年5月　しげさ節全国大会少年の部優勝
平成13年8月　日本民謡ヤングフェスティバル全国大会優勝（文部科学大臣賞授賞）
平成15年5月　しげさ節全国大会優勝
平成17年4月　高校卒業後上京　斉藤京子氏の内弟子に入る
平成18年1月　NHK-FM「日本の民謡」初出演
平成19年5月　NHK-TV「それいけ民謡うた祭り」初出演
平成19年8月　コロムビア民謡コンクール青年部優勝
平成20年7月　デビューCD「隠岐むすめ ゆかりの民謡」リリース

「隠岐むすめ　ゆかりの民謡（うた）」
コロムビアミュージックエンタテインメイト
7月23日リリース

ゆかりさんのプロデビューCD。全４曲中、２曲が隠岐民謡（しげさ節、隠岐磯節）で、ゆかりさんのお母さんとお父さんも三味線と太鼓で共演しています。伸びのある爽やかな唄声を聴くことができますよ。

まちのできごと

星祭りの夜に　8/7
久見七夕

旧暦の七夕となる８月７日、久見地区で、100年以上前から続く七夕祭りが行われました。

この日は、子どもたちが思い思いの絵を描いた星形の提灯を持ち集まってきます。里帰りの親子連れも多く、約１２０人が、提灯等を持ち太鼓の音にあわせて元気に歌いながら集落内を練り歩きました。

途中、数箇所で花火をする場面も。そもそもこの行事、稲の豊作を祈る「虫追い」がその起こりと言われています。提灯に太鼓、そして花火に驚いて、きっと害虫も退散したことでしょう。

8/14～15　西村神楽
夜を徹して舞われる伝統行事を帰省客等大勢が堪能しました。

虹色の雲出現 !?
８月17日、隠岐の島町上空に珍しい雲が現れました。虹色に彩られたこの雲、大気中の氷粒に、太陽光が屈折し、ほぼ水平な虹が見える現象（環水平アーク）ではないかということです

写真提供　吉田ユカさん

8/23　二十三夜盆踊り
都万目地区で、８月２３日、あごなし地蔵の供養にあわせ盆踊りが行われました。小野篁（おののたかむら）とあこな姫の悲恋の伝説を持つこの地域ならではの情感あふれる世界が広がります。

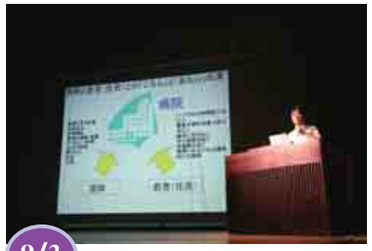
8/21　隠岐のこだわり米を全国へ
隠岐の米のブランド化を推進しようと、町内の関係者と出荷先である愛知県の業者との間で意見交換会が行われ、隠岐の米の品質をいかにアピールしていくか等について話し合われました。

釣れるかな。表情も真剣です。

8/7　東郷 双葉保育園七夕行事にて

8/31　大規模な災害を想定し、950人が参加
隠岐地区総合防災訓練

隠岐地区総合防災訓練が、隠岐に津波被害が発生したという想定のもと、消防防災機関や団体により、旧隠岐空港を主会場に行われました。本土から、自衛隊や海上保安庁、県警、各消防本部、県防災航空隊の他、日赤や県立中央病院の災害派遣医療チームなどがかけつけ、隠岐の島町内の各機関と連携して、避難誘導や負傷者の救出・搬送訓練などを実際の災害時さながらに行いました。この訓練に関わった人は、陸、海、空あわせ950人と、過去最大規模。普段目にすることのできない大型ヘリコプターやエアークッション艇の一般公開では、大勢の親子連れなどで賑わいました。



9/3　医師が来てくれる島に
「隠岐の医療を守るための講演会」が開催され、城西大学経営学部准教授の伊関友伸（いせき　ともとし）氏により、行政と住民が一緒になって医師の働きやすい環境をつくることの重要性が語られました。

9/1　八朔牛突き大高
今年の取り組みは長時間にわたる激闘の連続で、会場は大いに盛り上がりました。

8/30～31　西中と隠岐　、美術で競演
８月３０日と３１日、西郷中学校と隠岐高等学校の美術部の皆さんによる作品展が行われました。西中OBのイラストレーターよしいゆみさんの作品も出展され、後輩を激励しました。

まなびのひろば

隠岐の島町教育委員会
TEL 08512-2-2206
Mail ：okidogo@mx.miracle.ne.jp

隠岐の大自然を満喫 大満寺教育キャンプ

今年も7月21日の五箇小学校をスタートに、中条小学校、都万中学校、布施小中学校の児童生徒・教職員約100名が、大満寺教育キャンプに参加しました。

昨年の災害により有木川の林道が7月10日頃まで通行止めとなっていましたが、工事関係者の方をはじめ多くの方々のお陰で開設することができました。

都万中と布施小中は日程が重なっており、早朝登山や肝試しを合同で行いました。特にキャンプファイヤーではエールマスター（総合司会）を布施中生徒が行い、5年生から毎年参加して培ってきた力を見事に発揮しました。

沢登りでは、バランスを崩した友達を応援したり、沢の上から先生に水をかけたりと普段の学校生活では味わえないような連帯感が生まれました。

山頂登山や沢登り等、隠岐の大自然を満喫するには素晴らしい体験だったのではないでしょうか。

星空観察では北野大作さん、野外観察では脇立夫さんにお世話になりました。多くの人に支えられ、今年も無事キャンプを終えることができたことを感謝したいと思います。

上／キャンプファイヤーで盛り上がる中条小児童

下／布施小・中の下山を見送る都万中生徒

新しいALTのエリザベス先生をご紹介します

隠岐の島町では、児童生徒に生きた英語に接する機会を提供し、語学力の向上と国際理解を深めることを目的として、英語圏出身の青年を外国語指導助手（ALT）として配置しています。

このたび、ヘレンさんに代わり、新しくエリザベスさんが8月から隠岐の島町に来てくれました。

パーディ・エリザベス Pardee Elisabeth さん

1985年9月2日生まれ
アメリカオハイオ州クリーブランド出身
ミシガン州カラマズー大学を卒業

「みなさん、こんにちは！
大好きなこの町でがんばります！
どうぞよろしくお願いします。」

○島根に来て、故郷と似ているところがありますか？

島根県とクリーブランドは、天気や季節などがほぼ同じです。でも湖がすぐ北にあるので冬はクリーブランドの方が寒いです。また、たくさん雪が降ります。

それとクリーブランド人も島根の人も親切でフレンドリーなところが同じです。

○家族は何人いますか？

家族は5人います。両親と姉と妹がいます。あと猫が2匹います。猫は2匹ともメスなので、家族で男性は父一人です。父は時々寂しそうにしています。

○趣味は何ですか？

趣味は歌を歌うこととハイキングと料理です。音楽はロックが一番好きです。クリーブランドには、ロックの博物館（ロックの殿堂）があります。

○メッセージをお願いします

隠岐の島町に住めてとてもうれしいです。隠岐の島町に来たかったので毎日が夢みたいです。これから隠岐の島町のために頑張ります。よろしくおねがいします！

2年目になるステファニーさんとともに今後の活躍が期待されます。町で見かけたときは声をかけて下さい！

第28回 町の元気印

西郷ジュニアベースボールクラブのみなさん

MVPに選ばれた金井大海（ひろみ）さん

今回の元気印の、西郷ジュニアベースボールクラブ（西郷中学校野球部で編成）の皆さんは、7月に東京都大島町で開催された「第1回国土交通大臣杯全国離島交流中学生野球大会」に隠岐代表で出場されました。

6泊7日というこの長い遠征を通して中学生のみなさんは、それぞれの思いを胸に抱きひとまわり大きく成長できたようです。

順当に勝ち進んだクラブの皆さんも決勝戦では、何度もコールド勝ちで勝ち進んできた対戦相手の地元大島選抜チームに本当に勝てるんだろうかと思ったそうです。しかし、3年生には本当に最後の試合となるこの決勝戦の大舞台、チームのムードはこれまでで最高、すごく声も出てとてもよいプレーが続きました。平井利和監督のもと一丸となれた結果、3対1で見事栄えある第1回大会優勝を果たしました。この瞬間、初日の村田兆治さんの講演のように夢と希望を与えられたと感じることができたそうです。大会初代MVPに選ばれた投手の金井大海さんは、この大会を通して「チームワークの大切さや皆で喜び合うこと」を学んだとのこと。

来年は、隠岐の島町で第2回大会が開催することが決まっています。大勢の夢を抱いた中学生たちがやってきますので、みんなであたたかい声援をかけられるようにしたいですュ。

西郷ジュニアベースボールクラブの皆さんこれからもがんばってください。

図書館だより

隠岐の島町図書館
電話 08512-2-2341 FAX 08512-2-9198

●開館時間 10時～18時 ●閉館日（月曜日・第3日曜日・祝日）
※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

あげなこげな町民なんでもお宝展 お宝大募集！！

11月に図書館展示コーナーで、『あげなこげな町民なんでもお宝展』の開催を予定しています。

昨年行った『学校のお宝展』に続く第2弾のお宝展として、今回は会社や個人のお宅にあるお宝を展示したいと考えています。会社やご自宅にあるお宝をこの機会に町民の皆様に披露してみませんか？

出展ご希望の方は図書館までご連絡ください。

「どうご作文」第1号からそろっています

『おきの子ら』の前身である『どうご作文』が第1号からそろっています。『どうご作文』の第1号は1955年発行です。館内でのみ閲覧することができます。閲覧ご希望の方はカウンターで承ります。

月今 オススメ本

『たからのうみの、たからもの。』
古谷千佳子 著　河出書房新社

海人写真家・古谷千佳子の初写真集。沖縄に魅せられた著者が、海人を追い続けて見つけた、温かな人と海。隠岐の海とはまた違った美しさに癒される一冊です。

『なつかしの理科室
～今でも手に入る昭和の理科教材154』
高井ジロル 著　アスペクト

人体解剖模型にアルコールランプ、骨格標本に上皿天秤……。
あの頃理科室で見た、実験で使った懐かしい理科教材の数々が満載の一冊です。新たな発見があるかもしれません。

公民館コーナー

自転車でチャレンジ！
第23回アドベンチャー教室

真夏の隠岐の大自然の中を自転車で巡るアドベンチャー教室も今年で23回目を迎えました。今回は、小学４年生から中学生まで、31名の子どもたちが雄大な島前の自然にチャレンジしました。

２日目 赤尾展望台を目指して

２日目 キャンドルの集い

最終ゴール地「摩天崖」制覇！みんなの笑顔も最高です。

8月18日から20日にかけ、雄大な島前の自然を巡る2泊3日の旅「アドベンチャー教室（西郷地域まちづくり運動協議会主催）」が行われ、小学生から中学生まで、町内はもちろん毎年参加の岡山県真庭市美甘から6名、知夫から1名、あわせて31名がチャレンジしました。

初日は知夫里島の最高峰「赤ハゲ山」（標高３２５メートル）に挑みました。立っているだけでも、ふくらはぎが痛くなる様な坂道を子どもたちは自転車を一生懸命こぎ、全員頂上に到達。初日からきつ過ぎる行程でしたが、頂上から見る３６０度のパノラマは圧巻でした。

２日目からは西ノ島に移動して国賀海岸を眺めながら鬼舞・赤尾展望台のコースを、最終日には、クライマックスにふさわしく「摩天崖」に挑みました。子どもたちは永遠に続くかと思う登り坂に加え、この日は強風にも苦しめられましたが、これらをものともせず頑張りました。

この３日間で子どもたちの心は「ひとつ」になっていった様に思います。遅れている子がいれば高学年の子どもがその子の自転車を押して何がなんでも、全員でゴールするんだという気持ちが強く伝わってきました。

この体験を通して子どもたちの心に「仲間との絆・諦めないで最後までやり遂げる事の大切さ」が芽生え、これからの学校・地域・家庭の中で生かしてもらえればと思います。

最後になりますが、ボランティアで支えてくれた大勢のスタッフと沢山の感動を与えてくれた子ども達に、精一杯の感謝をしたいと思います。

来年もみんなと一緒に感動のドラマを作りましょう・・誓。

知財駆け込み寺連携事業
場所：隠岐の島町商工会
10月3日（金）9時～15時
産業財産権 **無料相談会のお知らせ**

相談員：田辺特許商標事務所
弁理士　田辺義博　氏

産業財産権（特許、実用新案、意匠、商標）について専門家に無料でご相談いただけます。

・商品のまねをされたくないが、どの権利を取ればいいの？
・権利を取らないとどうなるの？
・権利を取りたいけど、料金は？手続きは難しいの？

このような相談や疑問・お困りのことがありましたら、お気軽にご相談下さい。

【お問い合せ】隠岐の島町商工会　ＴＥＬ０８５１２－２－１１５７

主催：特許庁　共催：隠岐の島町商工会　協力：日本弁理士会　実施：（社）発明協会島根県支部

20歳の船出
隠岐の島町成人式2008

全員で記念撮影。久し振りの再会にみんな楽しそう。

8月15日（金）、隠岐島文化会館において、町内の成人者124名（対象者201名）が参加し、隠岐の島町成人式がおこなわれました。

式典では、松田町長、来賓の山口克秀さん（成人者が中学生当時の都万中学校長）による激励の祝辞に続き、成人者を代表し、安部一徳さんが謝辞を力強く述べました。

ここでは、消防士として、この町の安全を守るために働く安部一徳さんと、保育士として子どもたちの成長を見守る脇田円さんに、二十歳を迎えての抱負を語っていただきました。

「社会人としての自覚」

安部一徳 さん

現在、松江市の消防学校に入って、早いもので5ヶ月経とうとしています。そして、あと1ヶ月余りで、一旦、隠岐の島町の消防署に戻る予定です。

その後は、目まぐるしく毎日を過ごすことになると思いますが、学生時代にレスリングで鍛えた体力と精神を忘れずに、社会人として恥じることのない人間を目指し、頑張ろうと思います。

成人式者代表謝辞を述べる安部さん

「二十歳の想い」

脇田 円 さん

権利ばかり与えられた長い学生生活から成人・社会人になり、権利より義務の比重が重くなりました。税金年金保険、仕事…。今まで、当たり前に受けていた親や社会からの恩恵が、これからは与える方にまわるというこの大きな転換は、毎日保育士として子ども達と接する中で、ただ健やかな成長を助けたいという素朴な想いの中にしっかり芽生えている様な気がします。

守られる方から守る方へ…小さな前進、そして、大きなバトンタッチです。

町内の保育所に勤務する　脇田さん

隠岐の島町長選挙及び隠岐の島町議会議員補欠選挙について

平成20年10月30日の任期満了に伴う、隠岐の島町長選挙及び町議会議員の辞職に伴う隠岐の島町議会議員補欠選挙について次のとおり決まりました。

● **告示日**
平成20年10月14日（火）

● **投票日及び開票日**
平成20年10月19日（日）

● **立候補の受付**
日時
平成20年10月14日（火）
午前8時30分から午後5時まで
場所
隠岐の島町役場本庁第1会議室

■お問い合わせ
隠岐の島町選挙管理委員会
電話2-2111

隠岐の島町役場　人事異動

次のとおり平成20年8月31日付で人事異動がありました。

退職　藤田司
（※異動前　水道課　課長）

2008年漁業センサスを11月、全国一斉に実施します。

この調査は、5年ごとにわが国の水産業の実態を明らかにする“水産業の国勢調査”ともいうべき大切な調査です。

農林水産省が都道府県・市区町村を通じて実施する調査で、漁業者や水産関係者の方々のところへ、統計調査員が調査票への記入のお願いに伺います。

調査した内容は、統計資料作成のためだけに使用しますので、調査へのご協力をお願いします。

■お問い合わせ
役場企画財政課　電話2―8566

毎年10月は臓器移植普及推進月間です

しまねまごころバンクは、臓器・角膜・骨髄の移植医療などについて県民の皆さまへ普及啓発活動を行っています。

昨年度は、島根県内の小学生・中学生・高校生を対象に、臓器提供意思表示カードのデザインを募集し、島根県版臓器提供意思表示カードを作成しました。新しいカードは「提供したい」「提供したくない」どちらの意思も表示できます。

臓器移植普及に向けたご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ
（財）島根難病研究所　しまねまごころバンク　〒693-0021
出雲市塩冶町223-7
電話0853-22-2556

島根県版
臓器提供意思表示カード

地産地消でおいしいお米を食べましょう！

有木山崎

☎2-0900

こめや米穀店

隠岐の島町内ならどこでも無料配達致します。お米の地方発送も承ります(箱代サービス)。お気軽にお電話、お問い合わせ下さい。

お買得

隠岐産こしひかり

5kg、10kg、15kgあります。

もち米　1升/840円
玄　米　1kg/370円

新米入荷しました！

隠岐の島町有木山崎18
代　表　繁浪只男
ＦＡＸ　2-0903
定休日　毎週日曜日

ご好評につき新規・機種変更で宝くじプレゼント再開！

auショップ隠岐
隠岐の島町原田501-1

★「簡単ケイタイ特集！」

タフネスケータイ「G'zOne」がスタイリッシュに進化。IPX7&IPX5(旧JIS保護等級)相当の防水性能と耐衝撃性能を備えながら、薄さ19.9㎜のスリム化を実現。

☎

営業時間 9:00〜19:00まで 定休日なし

ドコモショップ隠岐店　10th annversary

Debut！フェア開催中！ドコモの方も、これからドコモの方もFOMAにするなら今がチャンス！

0120-075445

NTT docomo

ドコモショップ隠岐店

TEL（08512）2-5445
FAX（08512）2-8007

営業時間
午前10時〜午後7時
定休日／火曜日

〒685-0015
隠岐の島町港町塩口24-9ＮＴＴ西日本隠岐ビル１階

平成20年秋巡業

大相撲隠岐の島町場所

10月23日（木）

隠岐の島町　総合体育館
午前7時〜午後2時30分（予定）

●興行内容（予定）

7：00	開場〜公開稽古
9：50	人気力士との子供相撲
10：20	序二段、三段目、幕下取組
11：30	三段目力士ＶＳ地元力士
12：00	初切／相撲甚句
12：30	十両土俵入り
12：40	十両取組
13：20	幕内、横綱土俵入り
13：45	幕内取組
14：30	打ち出し（終了）

※弁当は完全予約制です。お早めに事務局で予約券を購入してください。
※会場では、「相撲グッズ」「各種飲み物」などを販売しております。
※会場から外へ出ると再入場は出来ませんので、ご注意ください。
※総合体育館には一般車両は駐車できません。他の駐車場を準備いたします。
駐車場から会場まではシャトルバスを運行いたします。
※駐車場及び通行規制など、後日、新聞折込チラシ等でお知らせいたします。

主催：大相撲隠岐の島町場所実行委員会　TEL08512-2-7595（隠岐の島町総合体育館内）

広告掲載は随時募集しています。町外7,000円、町内6,000円（１回１枠）年間契約なら15%割引。掲載希望月の5日〆切。
広告掲載をご希望の方は、隠岐の島町役場総務課広報広聴係（2−2111）までご連絡ください。

総合誌隠岐の島10月号（通算第48号）■編集／発行 隠岐の島町役場総務課広報広聴係
〒685-8585 島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地 TEL(08512)2-2111(代表) FAX(08512)2-6005 表紙題字 脇田泰造氏（下西）
隠岐の島町ホームページ:http://www.town.okinoshima.shimane.jp/
代表メールアドレス:jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

隠岐の島町行事予定10月

1日 水	
2日 木	
3日 金	
4日 土	映画「うん、何？」19:00～（隠岐島文化会館）第7回県学童軟式野球(マクドナルド杯)大会 8:30～(隠岐の島町運動公園・五箇、都万運動場５日も開催)
5日 日	隠岐の島卓球連盟秋季大会 8:30～(総合体育館) 出前映画塾9:00～（隠岐島文化会館）
6日 月	図書館休館
7日 火	年金相談 13:00～（役場ふれあいセンター）
8日 水	年金相談 9:30～（役場ふれあいセンター）
9日 木	
10日 金	中体連新人戦ソフトテニス隠岐大会 8:30～（あいらんどパーク）
11日 土	中体連新人戦〔ソフトテニス・バスケット・卓球・柔剣道・野球〕隠岐大会 8:30～(あいらんどパーク・都万中・総合体育館・武道館・五箇運動場)（バレーボールは海士中）こぞって市8:00～（農協五箇支所、25日も開催）
12日 日	しまね映画祭2008in隠岐の島町13:00～（隠岐島文化会館）第31回バドミントン選手権大会 8:30～総合体育館） 五箇地区体育大会 8:30～(五箇中校庭)
13日 月	体育の日 一夜嶽牛突き大会 午後（一夜嶽牛突場） 図書館休館
14日 火	隠岐の島町長・町議会議員補欠選挙告示日 図書館休館
15日 水	
16日 木	人権相談 13：00～（隠岐島文化会館）
17日 金	
18日 土	隠岐学童野球秋季大会 8:30～(隠岐の島町運動公園)
19日 日	隠岐の島町長・議会議員補欠選挙投票日 図書館休館 第18回中海隠岐ベースボール大会 8:30～（隠岐の島町運動公園他） 第14回全隠岐ソフトバレーボール大会 8:30～(総合体育館)
20日 月	図書館休館
21日 火	
22日 水	島後小中学校音楽会（隠岐島文化会館）
23日 木	秋巡業大相撲隠岐の島町場所7:00～(総合体育館)
24日 金	法律相談 13:00～（隠岐島文化会館）
25日 土	島根大学「地域医療教育シンポジウム」in隠岐 13:00～（隠岐島文化会館）
26日 日	都万地区文化祭 10:00～(都万中体育館) 中条地区ソフトバレーボール大会 8:30～(中条町民体育館)全隠岐バレーボール大会 8:30～(総合体育館)
27日 月	図書館休館
28日 火	
29日 水	
30日 木	
31日 金	

イベント情報

●地上デジタル放送移行のための共聴組合説明会

2011年に地上デジタル放送へ完全移行（地デジ移行）に対応するには、共聴組合の施設改修が必要となります。地デジ移行に必要な情報提供を行い、地デジ移行が円滑に進められるように共聴組合を対象に説明会を開催します。

と き/10月8日（水）9:15から
ところ/隠岐島文化会館集会室（西町）
■お問い合わせ
隠岐の島町役場総務課情報管理係 電話２－８５７２

●一夜嶽牛突き大会

伝統ある隠岐牛突き本場所の千秋楽である『一夜嶽牛突大会』。この大会は、五箇地区北方の「一夜嶽神社」の奉納行事として開催されています。八朔牛突き大会と並び、隠岐を代表する牛突き大会です。

と き/10月13日（月）午後
ところ/一夜嶽牛突場（北方）
■お問い合わせ
隠岐の島町役場五箇支所地域振興課 電話５－２２１１

●島根大学「地域医療教育シンポジウム」in隠岐
育てよう、赤ひげの心を持った医師を！

地域医療を支える医師をどう育てるか？メディアから見た地域の課題を講演会・パネルディスカッションを通して探ります。入場は無料ですのでお気軽にご参加ください。

と き/10月25日（土）13：00から
ところ/隠岐島文化会館（西町）
■お問い合わせ
隠岐の島町役場定住対策課医師招聘係 電話２－８５７０

人口と世帯数

平成２０年９月１日現在

人口	16,400（-13）人
男	7,779（-13）人
女	8,621（±0）人
世帯数	7,378（-3）世帯

※括弧内は前月比

編集室

空には、大きな満月。「芋は煮えたかのぉー」「栗はゆだったかのぉー」月明かりに照らされた子どもたちの声が、あたりに響き渡ります。これは40年も昔の風景。9月の十五夜の日、子どもたちが家々を訪ね、茹でた芋や栗をもらうという微笑ましい行事が、この町でも行われていました。

古くから日本には旧暦の8月15日に、秋の空に昇る満月を鑑賞する風習があり、このときの月は「中秋の名月」「十五夜」「芋名月」などと呼ばれ、親しまれてきました。

「名月を とってくれろと 泣く子かな」

これは、有名な小林一茶の句ですが、街灯もなく、家の中の照明も暗かった時代、月が、人々にとって、より身近な存在であったことが伺われます。

時代の速度が速くなった昨今、夜空を見上げる機会も少なくなりましたが、四季の移ろいの中で培われてきた日本人の「粋（いき）」は、大切にしていきたいものです。

空気も澄み、月が鮮やかに見えるこれからの季節、家族と一緒に月見など、いかがでしょう。